



2020年3月期 第2四半期決算説明会 (2019年4月1日～2019年9月30日)

2019年11月13日



株式会社 近鉄エクスプレス

kintetsu world express

■ 2020年3月期 第2四半期決算概要 及び2020年3月期通期業績見通しについて

- 02 2020年3月期 第2四半期の業績
- 03 営業収入と原価・販売管理費の比較
- 04 2020年3月期 第2四半期業績 貸借対照表
- 05 キャッシュ・フロー計算書
- 06 営業収入のセグメント別内訳
- 07 営業利益のセグメント別内訳
- 08 セグメント別営業利益率
- 09-14 2020年3月期 第2四半期 セグメント別 概況
- 15 営業収入の事業別内訳
- 16 輸送モード別の営業粗利益率
- 17 2020年3月期業績見通し(予想)
- 18 2020年3月期業績予想の
事業別・セグメント別内訳

■ 今後の事業拡大に向けた施策

- 20 長期ビジョン
- 21 中期経営計画(2019~2021年度)
- 22 長期ビジョンと中期経営計画
- 23 中期経営計画 物量指標
- 24 中期経営計画(2019~2021年度)
—営業戦略—
- 25 中期経営計画(2019~2021年度)
2019年4月からの進捗
- 26 下期の見通し
- 27 配当について

■ 参考資料

- 29 セグメント別物量実績(航空)
- 30 セグメント別物量実績(海上)
- 31 当社グループのグローバル・ネットワーク

2020年3月期 第2四半期の業績

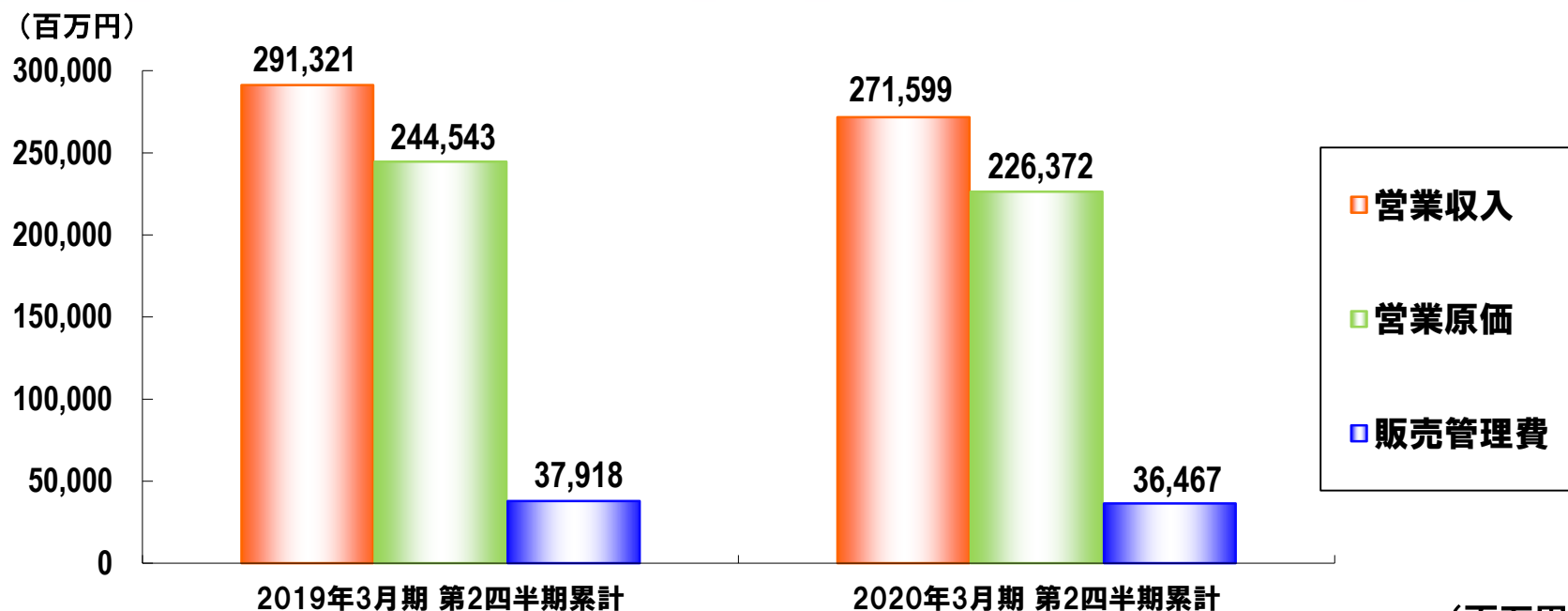
重量(千トン)、件数(千件)、容積(千TEU)、金額(百万円)

項目	2019年3月期 第2四半期累計		2020年3月期 第2四半期累計	
		前年同期比増減率		前年同期比増減率
航空輸出重量	302	7.7%	273	△9.6%
航空輸入件数	677	3.7%	616	△9.0%
海上輸出容積	350	9.8%	329	△5.9%
海上輸入件数	147	7.2%	140	△4.4%
営業収入	291,321	11.0%	271,599	△6.8%
営業総利益	46,777	7.5%	45,226	△3.3%
営業利益	8,859	28.8%	8,759	△1.1%
経常利益	10,504	52.0%	6,581	△37.3%
税金等調整前 四半期純利益	10,508	48.9%	6,656	△36.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5,014	102.9%	2,225	△55.6%

為替による影響額(連結)営業収入: △4,052百万円、営業利益: △262百万円

適用レート	2019年3月期 第2四半期	2019年3月期	2020年3月期 第2四半期
対米ドル	110.26円	110.91円	108.63円
対ユーロ	129.85円	128.41円	121.42円
対香港ドル	14.05円	14.14円	13.86円
対中国元	16.75円	16.54円	15.68円

営業収入と原価・販売管理費の比較



	2019年3月期 第2四半期累計	対営業収入比	2020年3月期 第2四半期累計	対営業収入比
営業収入	291,321	100.0%	271,599	100.0%
営業原価	244,543	83.9%	226,372	83.3%
営業総利益	46,777	16.1%	45,226	16.7%
販売費及び一般管理費	37,918	13.0%	36,467	13.4%
営業利益	8,859	3.0%	8,759	3.2%

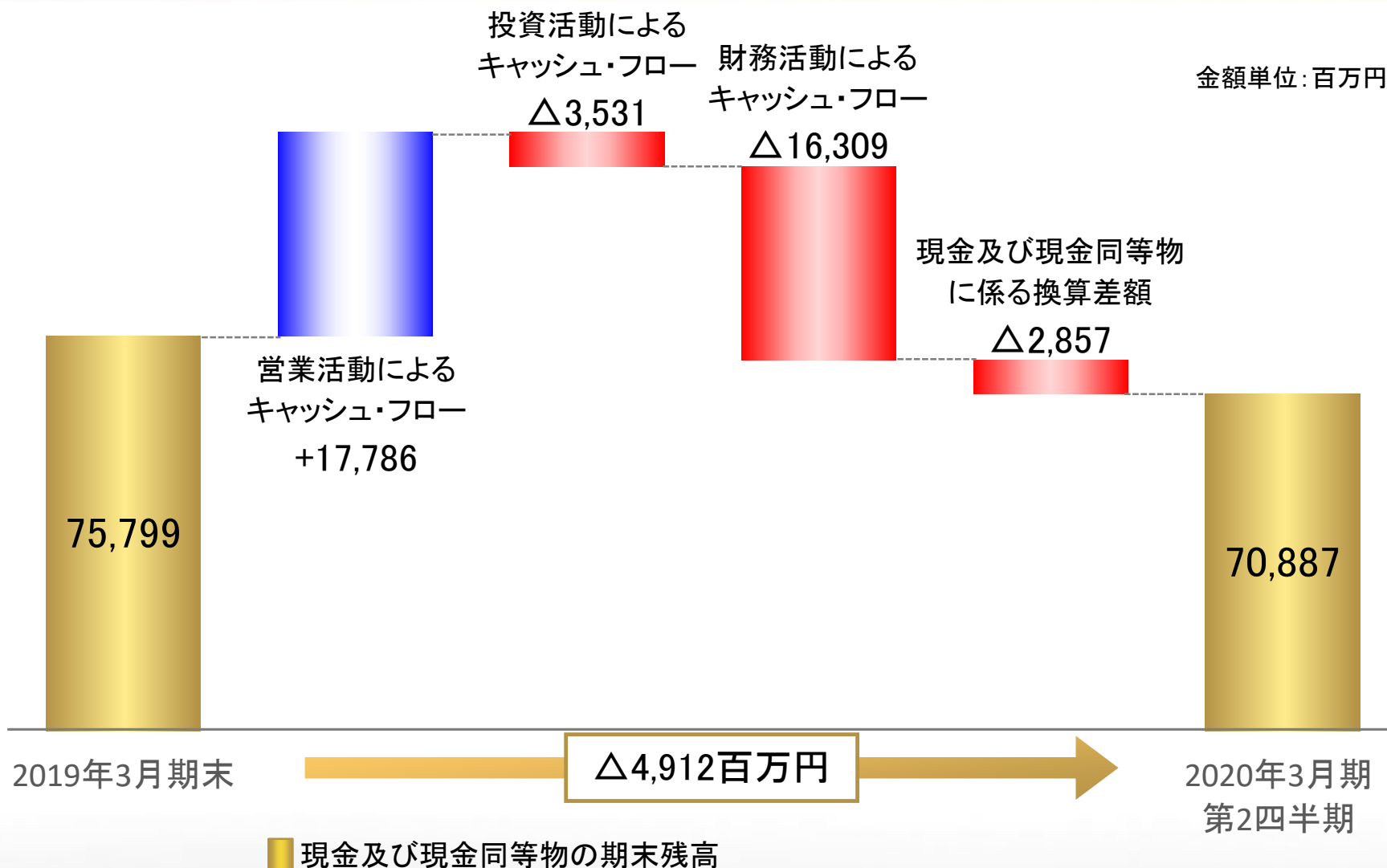
(百万円)

2020年3月期 第2四半期業績 貸借対照表

(百万円)

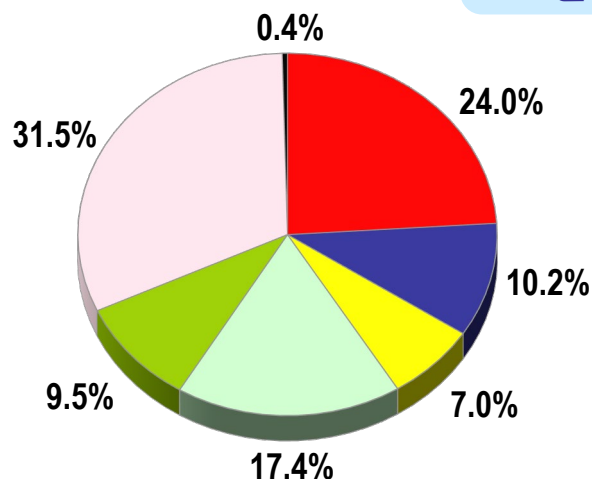
	2019年3月期	2020年3月期 第2四半期	増減額
(資産の部)			
流動資産	202,018	186,650	△15,368
固定資産	186,448	201,632	15,183
有形固定資産	46,137	70,584	24,446
無形固定資産	114,683	108,371	△6,311
投資その他の資産	25,627	22,676	△2,951
繰延資産	—	59	59
資産合計	388,467	388,342	△124
(負債の部)			
流動負債	122,729	112,030	△10,698
固定負債	133,913	152,050	18,136
負債合計	256,643	264,081	7,437
(純資産の部)			
純資産合計	131,823	124,261	△7,562
負債純資産合計	388,467	388,342	△124

キャッシュ・フロー計算書

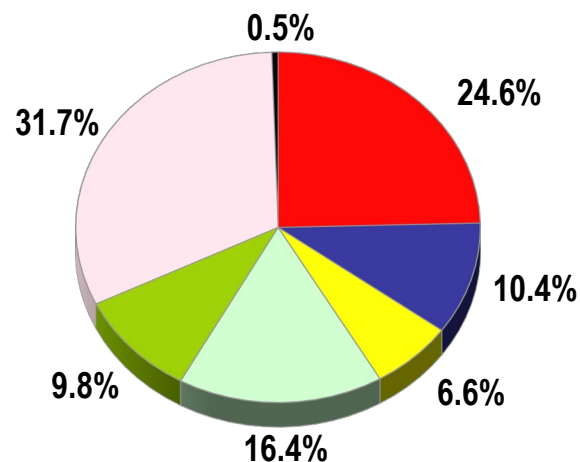


営業収入のセグメント別内訳

セグメント別構成比



2019年3月期第2四半期



2020年3月期第2四半期



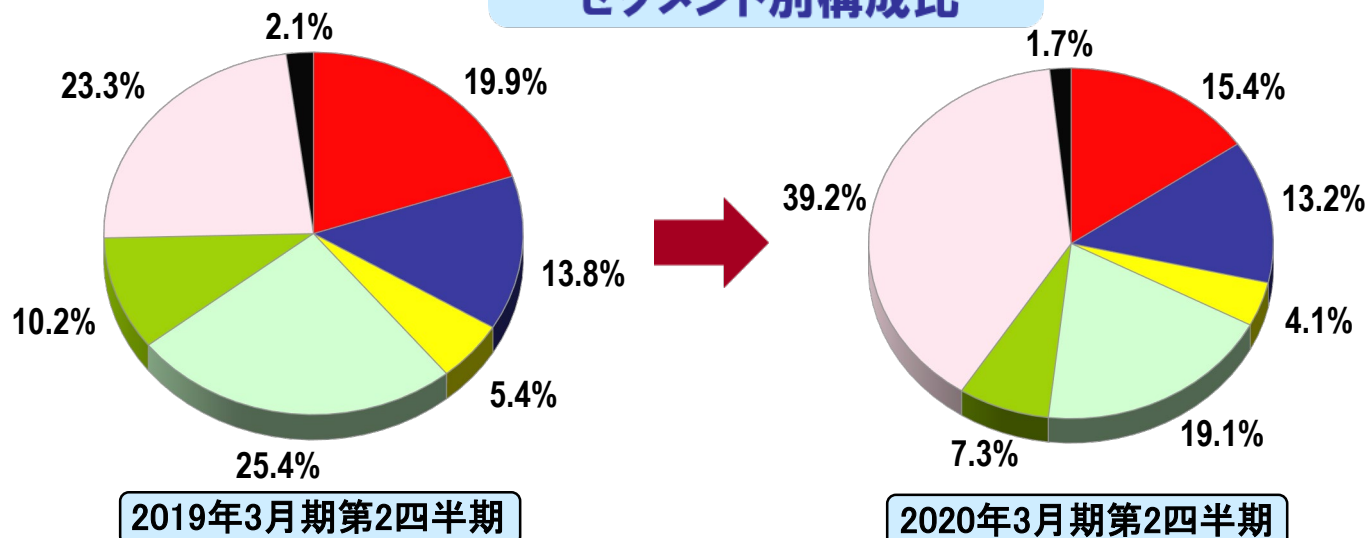
(百万円)

セグメント別営業収入	2019年3月期 第2四半期累計	2020年3月期 第2四半期累計	前年同期増減率	前年同期増減額
日本	71,673	68,815	△4.0%	△2,857
米州	30,653	28,967	△5.5%	△1,686
欧州・中近東・アフリカ	20,810	18,362	△11.8%	△2,448
東アジア・オセアニア	52,006	45,828	△11.9%	△6,178
東南アジア	28,453	27,393	△3.7%	△1,059
APLL	94,318	88,647	△6.0%	△5,670
その他	1,318	1,488	12.9%	170
調整額	△7,912	△7,903	—	—
合計	291,321	271,599	△6.8%	△19,721

※当第2四半期より、連結子会社1社を「APLL」から「米州」へセグメント変更しており、前第2四半期のセグメント実績は変更後の区分で記載しています(前第2四半期は米州で+575百万円、APLLで△575百万円の影響)。

営業利益のセグメント別内訳

セグメント別構成比

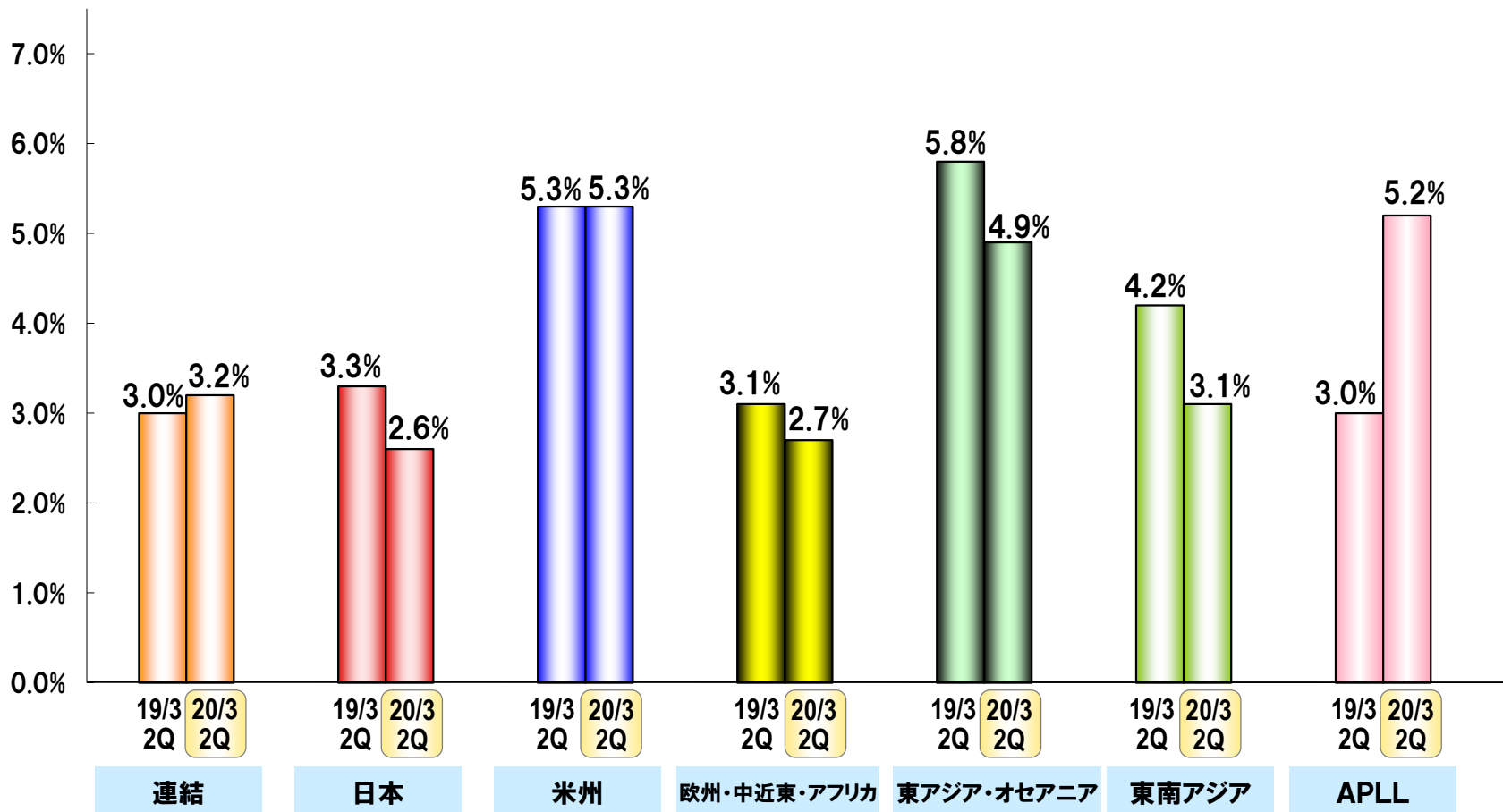


セグメント別営業利益	2019年3月期 第2四半期累計	2020年3月期 第2四半期累計	前年同期増減率	前年同期増減額
日本	2,357	1,811	△23.2%	△546
米州	1,629	1,548	△4.9%	△80
欧州・中近東・アフリカ	641	486	△24.1%	△154
東アジア・オセアニア	3,001	2,239	△25.4%	△761
東南アジア	1,205	853	△29.1%	△351
APLL	2,753	4,590	66.7%	1,846
のれん等の償却	△2,986	△2,976	—	—
その他	249	195	△21.7%	△54
調整額	8	9	—	1
合計	8,859	8,759	△1.1%	△100

※当第2四半期より、連結子会社1社を「APLL」から「米州」へセグメント変更しており、前第2四半期のセグメント実績は変更後の区分で記載しています（前第2四半期は米州で+47百万円、APLLで△47百万円の影響）。

※円グラフは、APLLののれん等償却前の数値で作成しています。

セグメント別営業利益率



※APLLの営業利益は、のれん等の償却前の数値で計算しています。

2020年3月期 第2四半期 セグメント別 概況

日本

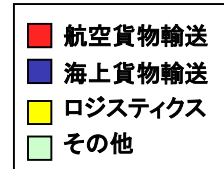
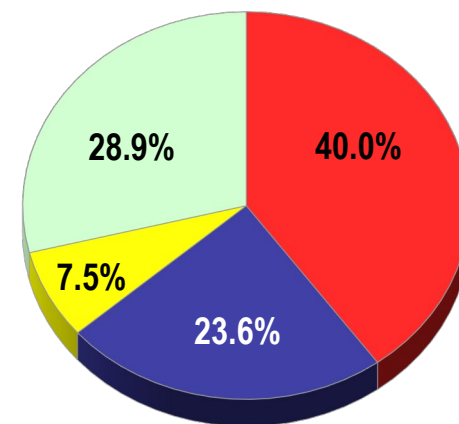
単位: 百万円

	2019年3月期 第2四半期累計	2020年3月期 第2四半期累計	増減額	前年同期 増減率
営業収入	71,673	68,815	△2,857	△4.0%
営業利益	2,357	1,811	△546	△23.2%

物 量	2019年3月期 第2四半期累計	2020年3月期 第2四半期累計	前年同期 増減率
航空輸出(トン)	82,486	68,892	△16.5%
航空輸入(件)	176,287	173,285	△1.7%
海上輸出(TEU)	75,921	67,595	△11.0%
海上輸入(件)	58,893	55,719	△5.4%

- ・単体は輸出物量(航空・海上)の減少が続き減益
- ・主要国内関係会社は順調に推移

営業収入の事業別構成比 ※



※これまで日本単体の事業構成比を示していましたが、当第2四半期より国内関係会社を含めた日本セグメント全体の構成比とすることとしました。
(参考)2019年3月期第2四半期実績

航空貨物輸送	44.2%	海上貨物輸送	23.3%
ロジスティクス	6.4%	その他	26.1%

2020年3月期 第2四半期 セグメント別 概況

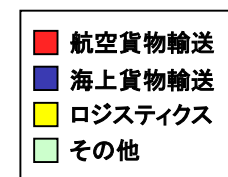
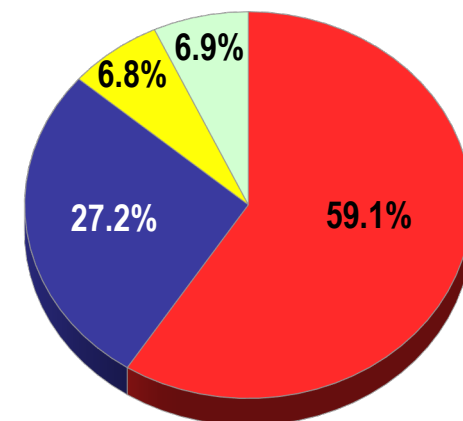
米州

単位:百万円

	2019年3月期 第2四半期累計	2020年3月期 第2四半期累計	増減額	前年同期 増減率
営業収入	30,653	28,967	△1,686	△5.5%
営業利益	1,629	1,548	△80	△4.9%

物 量	2019年3月期 第2四半期累計	2020年3月期 第2四半期累計	前年同期 増減率
航空輸出(トン)	56,577	52,081	△7.9%
航空輸入(件)	68,134	60,022	△11.9%
海上輸出(TEU)	25,768	24,495	△4.9%
海上輸入(件)	17,795	19,595	10.1%

営業収入の事業別構成比



・ 航空輸出入物量の減少が影響し減益

・ 為替影響 営業収入: △593百万円 営業利益: △35百万円

※当第2四半期より、連結子会社1社を「APLL」から「米州」へセグメント区分を変更しており、

前第2四半期のセグメント実績は変更後の区分で記載しています(前第2四半期は営業収入で+575百万円、営業利益で+47百万円の影響)。

2020年3月期 第2四半期 セグメント別 概況

欧州・中近東・アフリカ

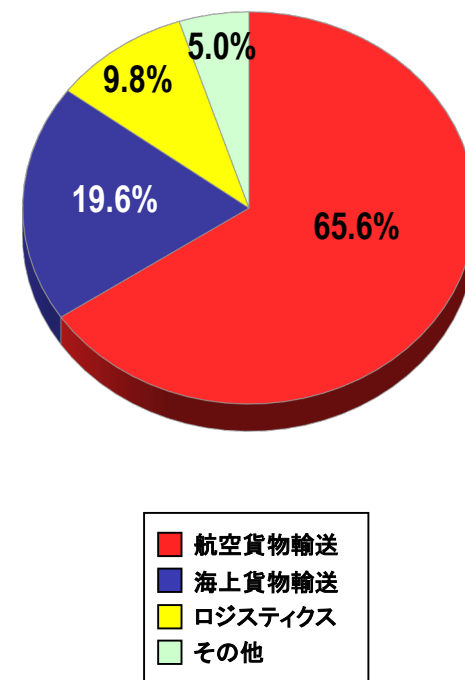
単位:百万円

	2019年3月期 第2四半期累計	2020年3月期 第2四半期累計	増減額	前年同期 増減率
営業収入	20,810	18,362	△2,448	△11.8%
営業利益	641	486	△154	△24.1%

物 量	2019年3月期 第2四半期累計	2020年3月期 第2四半期累計	前年同期 増減率
航空輸出(トン)	32,790	31,764	△3.1%
航空輸入(件)	67,294	56,172	△16.5%
海上輸出(TEU)	9,432	9,128	△3.2%
海上輸入(件)	8,521	8,949	5.0%

- ・ 南ア、ベネルクス等の不振により減益
- ・ 為替影響：営業収入：△1,405百万円 営業利益：△52百万円

営業収入の事業別構成比



2020年3月期 第2四半期 セグメント別 概況

東アジア・オセアニア

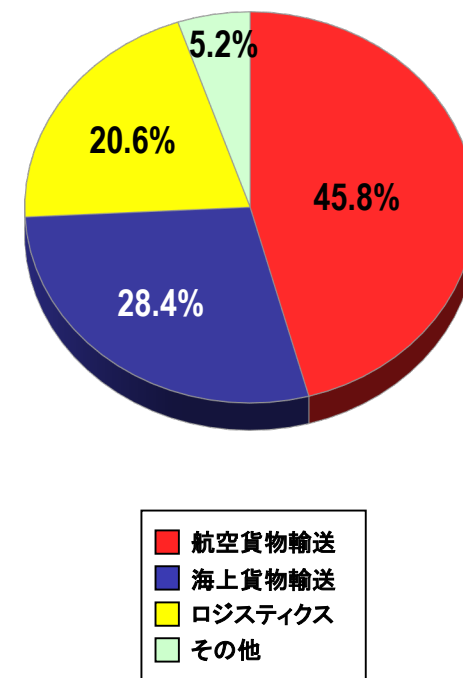
単位:百万円

	2019年3月期 第2四半期累計	2020年3月期 第2四半期累計	増減額	前年同期 増減率
営業収入	52,006	45,828	△6,178	△11.9%
営業利益	3,001	2,239	△761	△25.4%

物 量	2019年3月期 第2四半期累計	2020年3月期 第2四半期累計	前年同期 増減率
航空輸出(トン)	74,760	69,530	△7.0%
航空輸入(件)	252,297	226,161	△10.4%
海上輸出(TEU)	115,280	116,617	1.2%
海上輸入(件)	32,504	30,131	△7.3%

- ・ 航空輸出入物量の減少とロジスティクスの需要低迷により減益
- ・ 為替影響：営業収入：△2,972百万円 営業利益：△197百万円

営業収入の事業別構成比



2020年3月期 第2四半期 セグメント別 概況

東南アジア

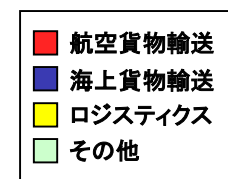
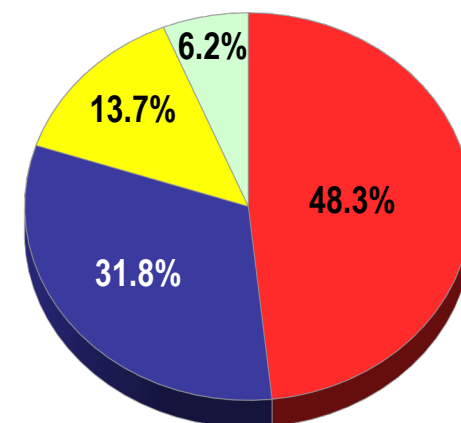
単位:百万円

	2019年3月期 第2四半期累計	2020年3月期 第2四半期累計	増減額	前年同期 増減率
営業収入	28,453	27,393	△1,059	△3.7%
営業利益	1,205	853	△351	△29.1%

物 量	2019年3月期 第2四半期累計	2020年3月期 第2四半期累計	前年同期 増減率
航空輸出(トン)	55,948	51,118	△8.6%
航空輸入(件)	113,173	100,717	△11.0%
海上輸出(TEU)	81,817	80,599	△1.5%
海上輸入(件)	29,293	26,122	△10.8%

- ・ 航空輸出物量が減少する中、直接原価率が上昇し減益
- ・ 為替影響：営業収入：△258百万円 営業利益：△8百万円

営業収入の事業別構成比



2020年3月期 第2四半期 セグメント別 概況

APLL

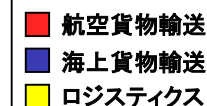
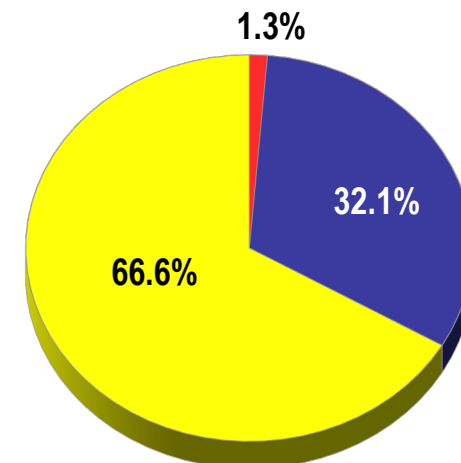
単位:百万円

	2019年3月期 第2四半期累計	2020年3月期 第2四半期累計	増減額	前年同期 増減率
営業収入	94,318	88,647	△5,670	△6.0%
営業利益	△232	1,613	1,846	—

- ・ 減収も事業は総じて堅調。販売管理費の抑制などにより収支改善が進捗し大幅増益
- ・ のれん等の償却前の営業利益は4,590百万円（前年同期は2,753百万円）。
- ・ 為替影響：営業収入：+1,196百万円 営業利益：+35百万円

※当第2四半期より、連結子会社1社を「APLL」から「米州」へセグメント区分を変更しており、前第2四半期のセグメント実績は変更後の区分で記載しています（前第2四半期は営業収入で△575百万円、営業利益で△47百万円の影響）。

営業収入の事業別構成比

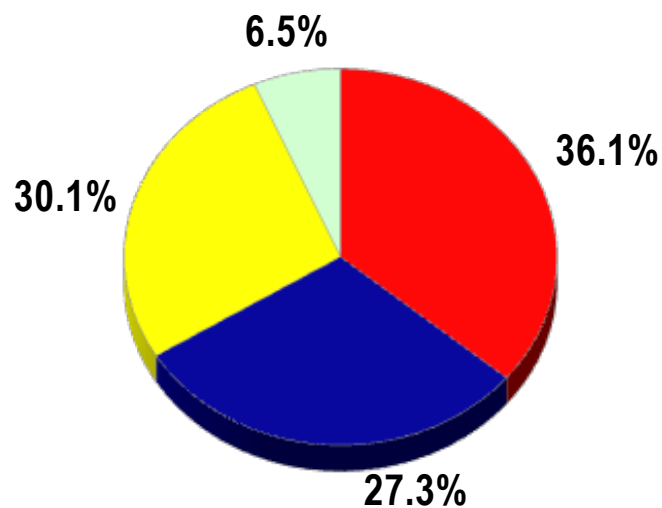


営業収入の事業別内訳

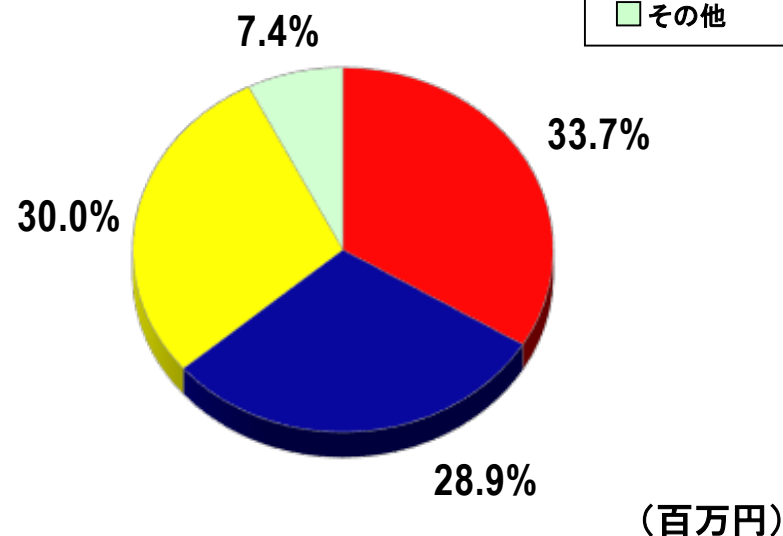
営業収入の事業別構成比

- 航空貨物輸送
- 海上貨物輸送
- ロジスティクス
- その他

2019年3月期第2四半期累計



2020年3月期第2四半期累計



各事業		2019年3月期第2四半期累計		2020年3月期第2四半期累計	
		営業収入		営業収入	
貨物輸送事業	航空貨物輸送	105,138	91,459	△13.0%	
	海上貨物輸送	79,474	78,532	△1.2%	
	ロジスティクス	87,642	81,484	△7.0%	
	その他	19,065	20,122	5.5%	
合計		291,321	271,599	△6.8%	

輸送モード別の営業粗利益率

* 営業粗利益＝営業収入－直接原価

	2018年3月期	2019年3月期 第2四半期累計	2019年3月期	2020年3月期 第2四半期累計
航空貨物輸送	26.9%	25.0%	25.1%	26.5%
海上貨物輸送	28.4%	27.3%	27.6%	27.9%

2020年3月期業績見通し(予想)

(百万円)

項目	2019年3月期(実績)		2020年3月期(予想) (2019年7月24日修正)	
		前期増減率		前期増減率
営業収入	592,009	7.0%	560,000	△5.4%
営業総利益	96,957	4.6%	93,919	△3.1%
営業利益	20,797	18.5%	17,000	△18.3%
経常利益	19,939	15.0%	13,500	△32.3%
税金等調整前 当期純利益	19,978	18.4%	13,609	△31.9%
親会社株主に帰属 する当期純利益	9,857	40.8%	5,000	△49.3%

2020年3月期業績予想の事業別・セグメント別内訳

Global Logistics Partner

(2019年7月24日修正)

営業収入の事業別内訳 (百万円)

各事業	2020年3月期(予想)		
	営業収入	前期比増減率	構成比
航空貨物輸送	191,100	△9.6%	34.1%
海上貨物輸送	163,300	△1.4%	29.2%
ロジスティクス	167,000	△5.2%	29.8%
その他	38,600	△0.9%	6.9%
合計	560,000	△5.4%	100.0%

営業収入・営業利益のセグメント別内訳 (百万円)

セグメント別	2020年3月期(予想)					
	営業収入	前期比増減率	構成比	営業利益	前期比増減率	構成比
日本	137,000	△6.0%	23.8%	3,550	△38.6%	20.9%
米州	58,400	△5.1%	10.2%	3,200	△5.7%	18.8%
欧州・中近東・アフリカ	38,600	△8.0%	6.7%	1,200	△14.4%	7.0%
東アジア・オセアニア	91,900	△9.5%	16.0%	3,600	△30.7%	21.2%
東南アジア	55,400	△4.4%	9.6%	1,800	△32.4%	10.6%
APLL	191,500	△2.8%	33.3%	3,450	56.6%	20.3%
その他	2,200	△18.1%	0.4%	200	37.4%	1.2%
調整額	△15,000	—	—	—	—	—
合計	560,000	△5.4%	100.0%	17,000	△18.3%	100.0%

今後の事業拡大に向けた施策

“ Global Top 10 Solution Partner ” ～日本発祥のグローバルブランドへ～

- ◆ 総力を結集し、品質・競争力・課題解決力をさらに高め、KWEグループとしてのブランドを確立する。
- ◆ お客様から選ばれる企業となり、欧米競合他社が席卷する市場で確固たる地位を築く。
- ◆ 従業員が誇りを持てる企業となる。

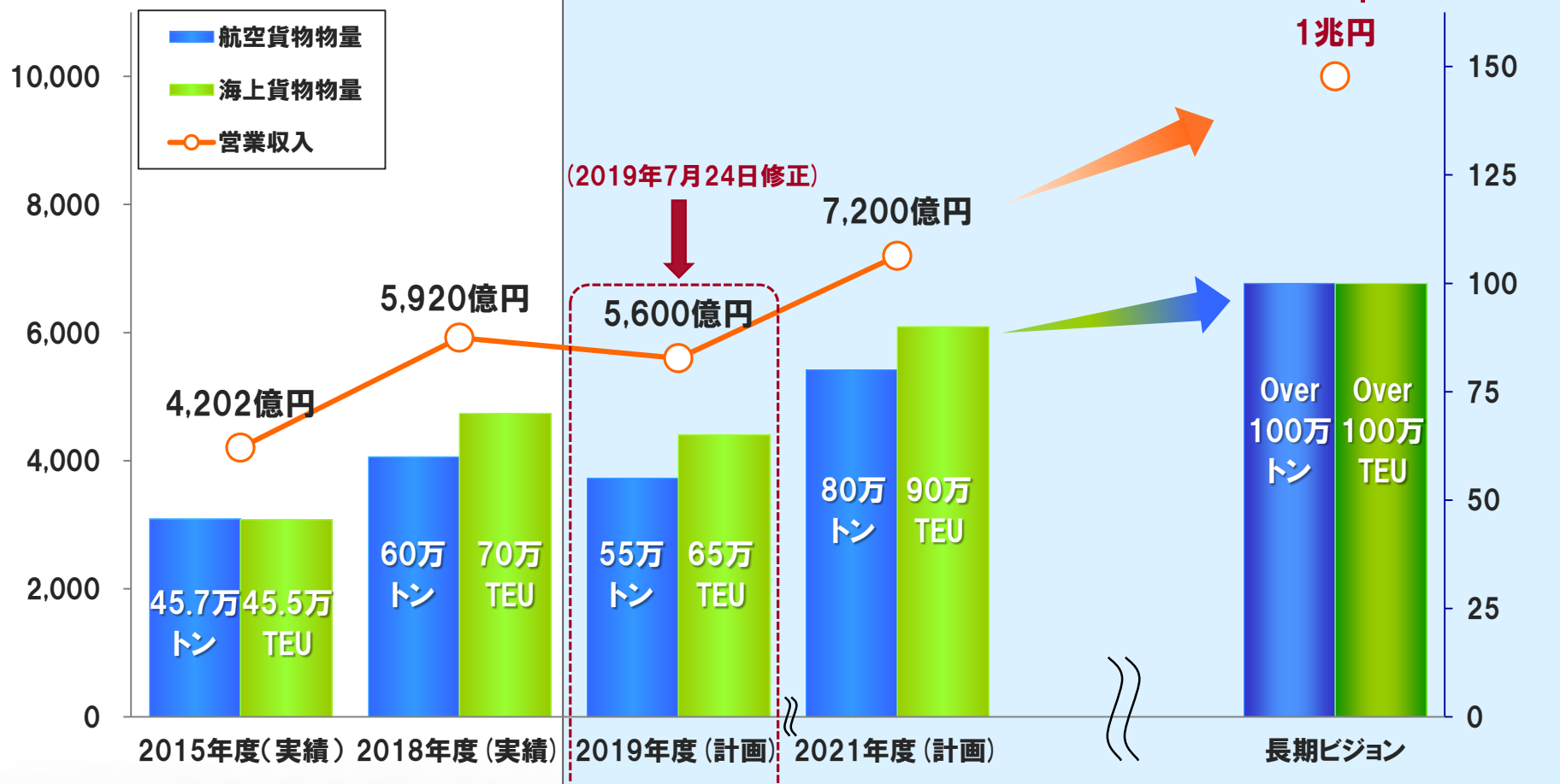
目 標	
営業収入	1兆円
営業利益	500億円
航空貨物物量	Over 100万トン
海上貨物物量	Over 100万TEU
財務健全性	純有利子負債ゼロ

コアビジネスへの集中による事業規模拡大

2021年度 目標	
KWE	APLL
営業収入	7,200億円
営業総利益率	16.4%以上
フォワーディング	サプライチェーン・ソリューション
<ul style="list-style-type: none"> ● 営業収入 5,000億円 ● 航空貨物物量：80万トン ● 海上貨物物量：90万TEU 	<ul style="list-style-type: none"> ● 営業収入 2,200億円

長期ビジョンと中期経営計画

営業収入: 億円



営業利益: 153億円

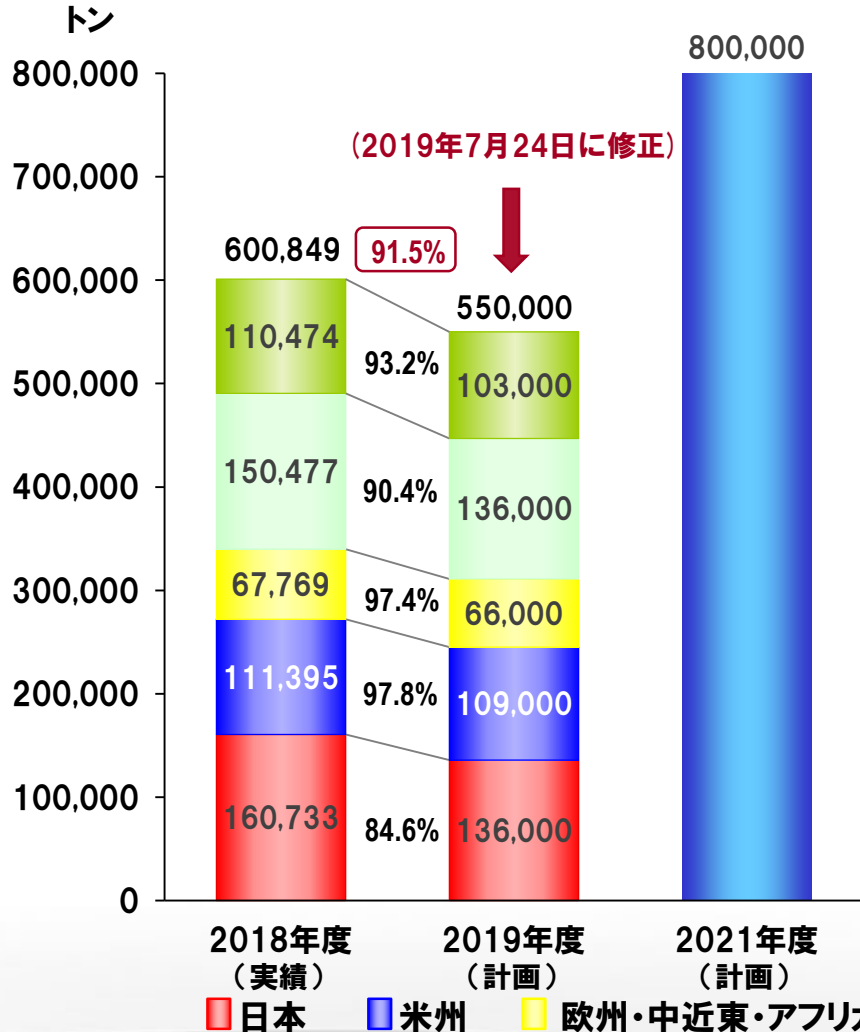
207億円

170億円

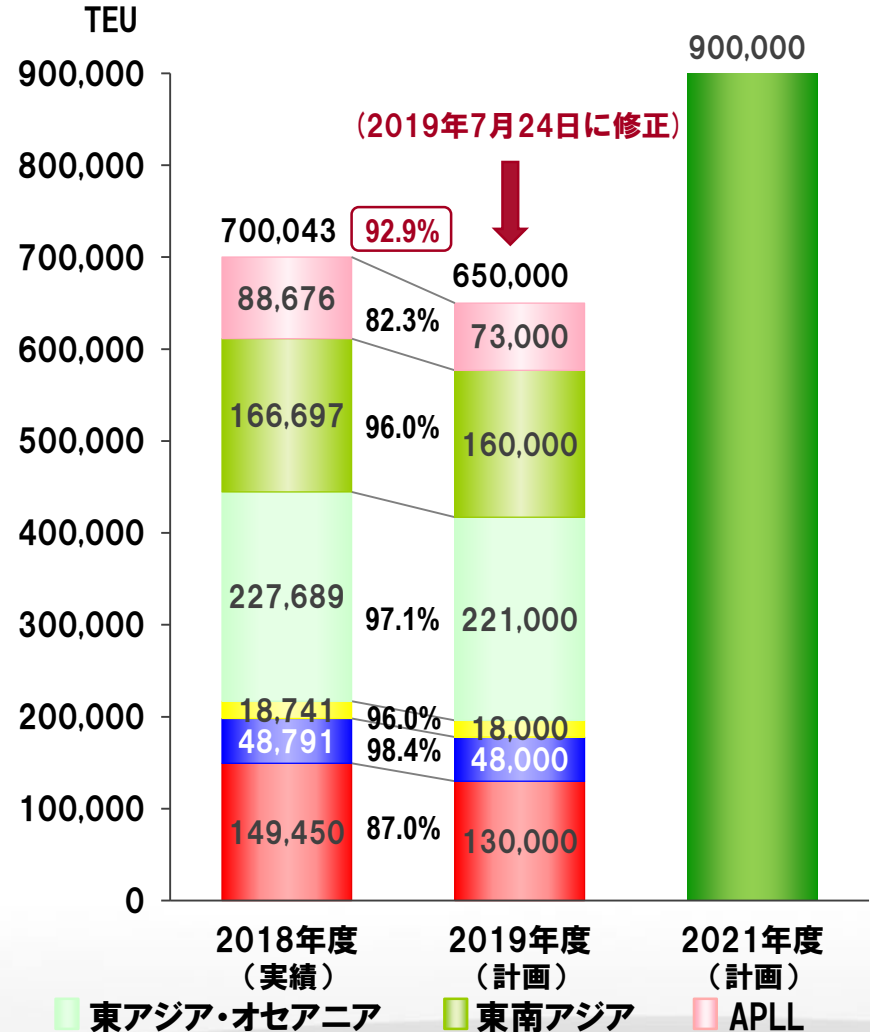
500億円

中期経営計画 物量指標

航空輸出



海上輸出



◆ 顧客基盤の拡充

- ・将来にわたり会社の財産となるコーポレート・アカウント (CA) の開拓および拡充

◆ 品目別営業戦略の推進

- ・コアインダストリー : エレクトロニクス、自動車、ヘルスケア
- ・サブインダストリー : インダストリー (※)、航空機関連、エネルギー
- ・新品目への挑戦 : リテール、生鮮等 ※: 機械等その他産業品目

◆ アジア域内およびアジア発着物量の拡大

- ・ネットワークの拡充 : バングラデシュ、スリランカ
- ・重点強化国 : インドネシア、ベトナム

◆ 未開拓市場のマーケティング

- ・品目 : リテール、生鮮等
- ・エリア : 北アフリカ、トルコ、中東欧等

中期経営計画(2019~2021年度)

2019年4月からの進捗

◆ 組織横断的なコーポレート部門の運用開始 (2019年10月)

- ・プランニング&アドミニストレーション/ファイナンス&アカウンティング/
IT/HR/セールス&マーケティング/監査/内部統制の7部門
- ・日本本部の運用も同時に開始

◆ KWEスリランカ法人が営業開始 (2019年10月)

APLLとの協業でリテール分野での航空・海上物量の拡大を目指す

◆ APLL VASCOR Automotiveがインドで完成車の 鉄道輸送サービスを拡充 (2019年7月~)

自動車輸送専用貨車の増車
長期的に見込まれるインド市場での需要拡大に対応

◆ 取締役向け業績連動型株式報酬制度の導入 (2019年8月)

中長期的な企業価値向上への貢献意欲を高め、株主との利害共有を図ることを目的

◆ 財務健全性への対応 (2019年9月)

資金調達方法の多様化を図るべく社債を100億円新規発行



事業環境

- ◆不透明な世界経済（米中貿易摩擦の影響、中国経済の減速等）
- ◆日系荷主を中心に活況感を欠いた輸送需要の継続

当社グループの対応

物量の拡大

- ・技術革新（IoT、AI、5G、EV等）に伴う輸送品目の継続した取り込み。
- ・荷主のサプライチェーン変更の動きへの迅速な対応。
- ・非日系企業への継続したアプローチ。

利益率の維持

- ・キャリアとの関係強化、混載効率の向上。

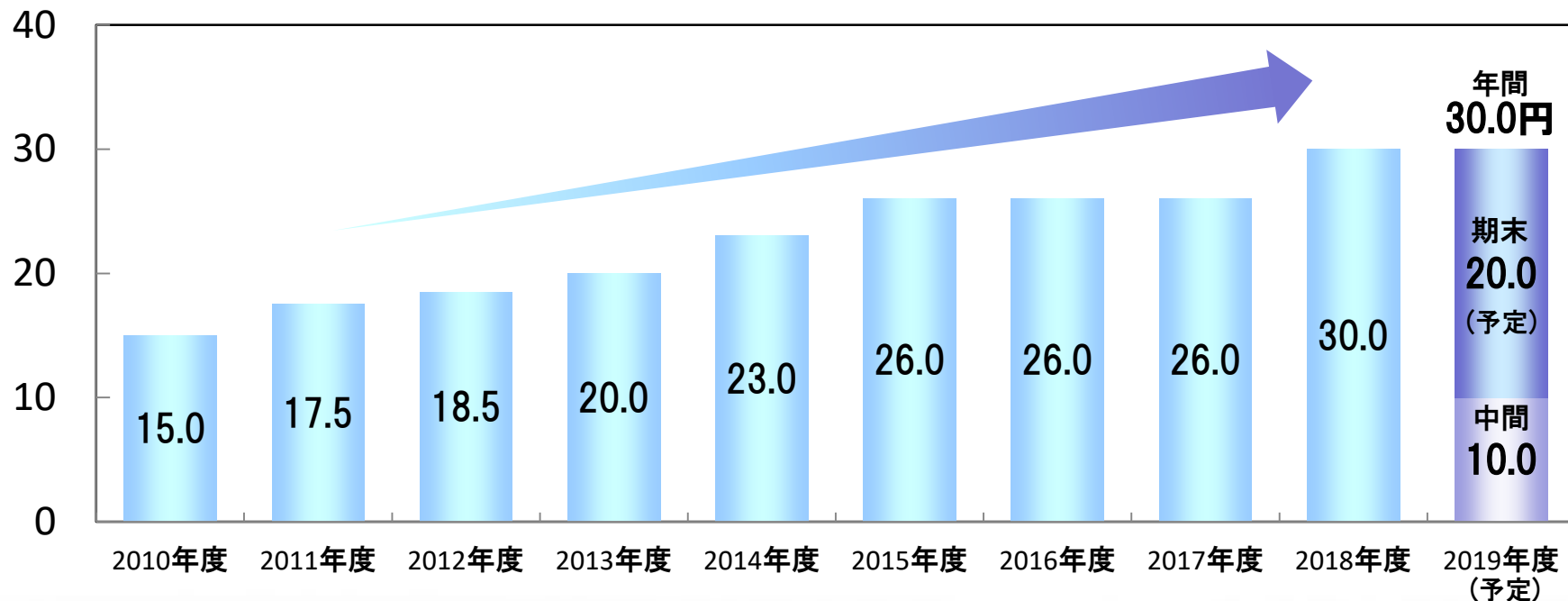
体制の整備

- ・オペレーション体制の整備・強化・効率化の推進。
- ・人事関連制度の拡充。

当社グループは、財務体質の強化（有利子負債の削減等）および将来の事業展開に備え内部留保の充実を図りつつ、経営基盤の強化等を総合的に考慮しながら、**安定的かつ継続的に株主還元**を行っていくことを基本方針としています。

1株当たり配当金の推移

1株当たり年間配当金(円)



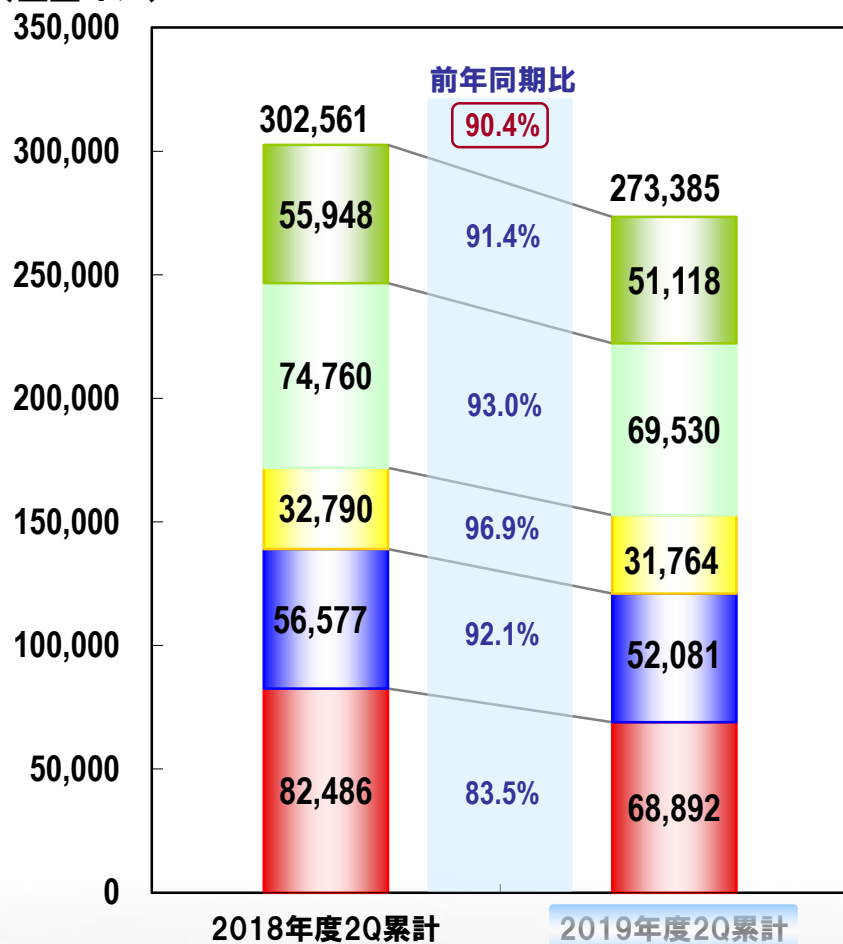
※当社は2015年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。上記グラフの1株当たり配当金は当該株式分割が2010年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

参考資料

セグメント別物量実績（航空）

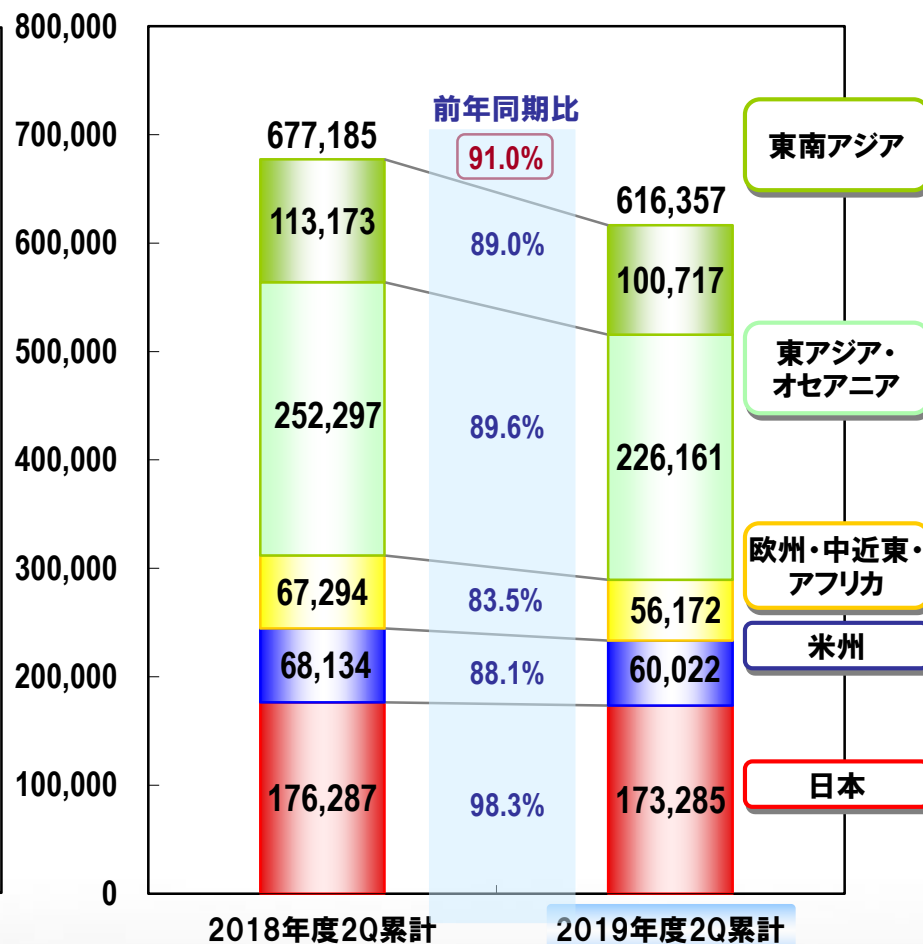
航空輸出

(重量:トン)



航空輸入

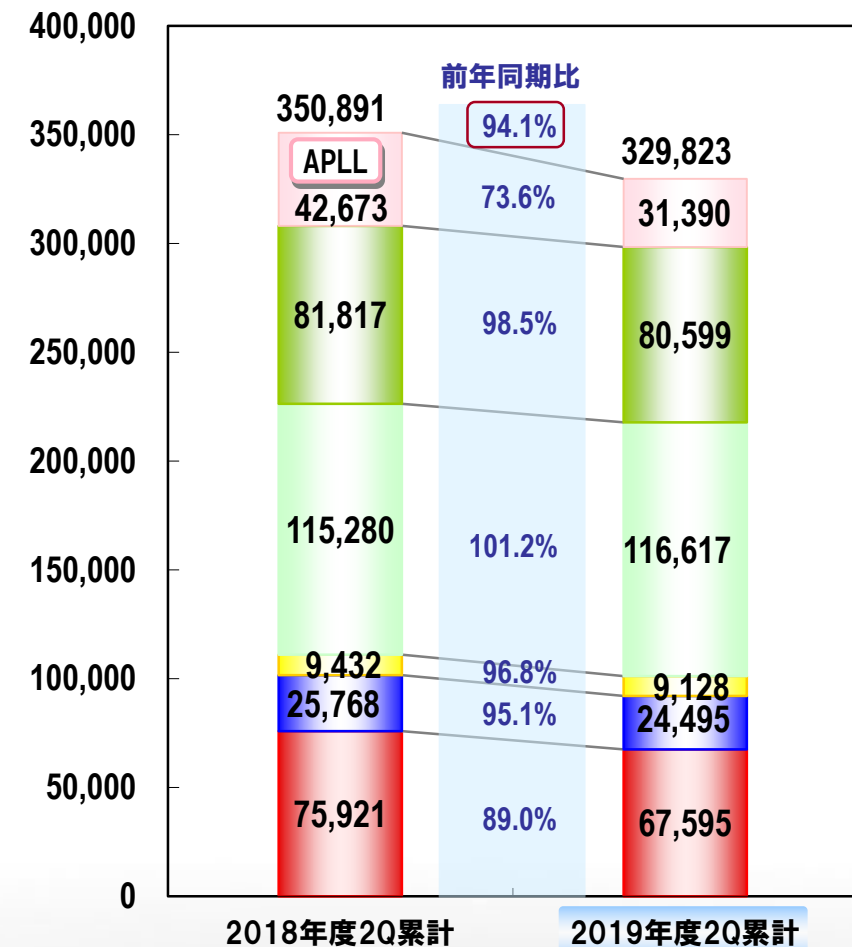
(件数)



セグメント別物量実績 (海上)

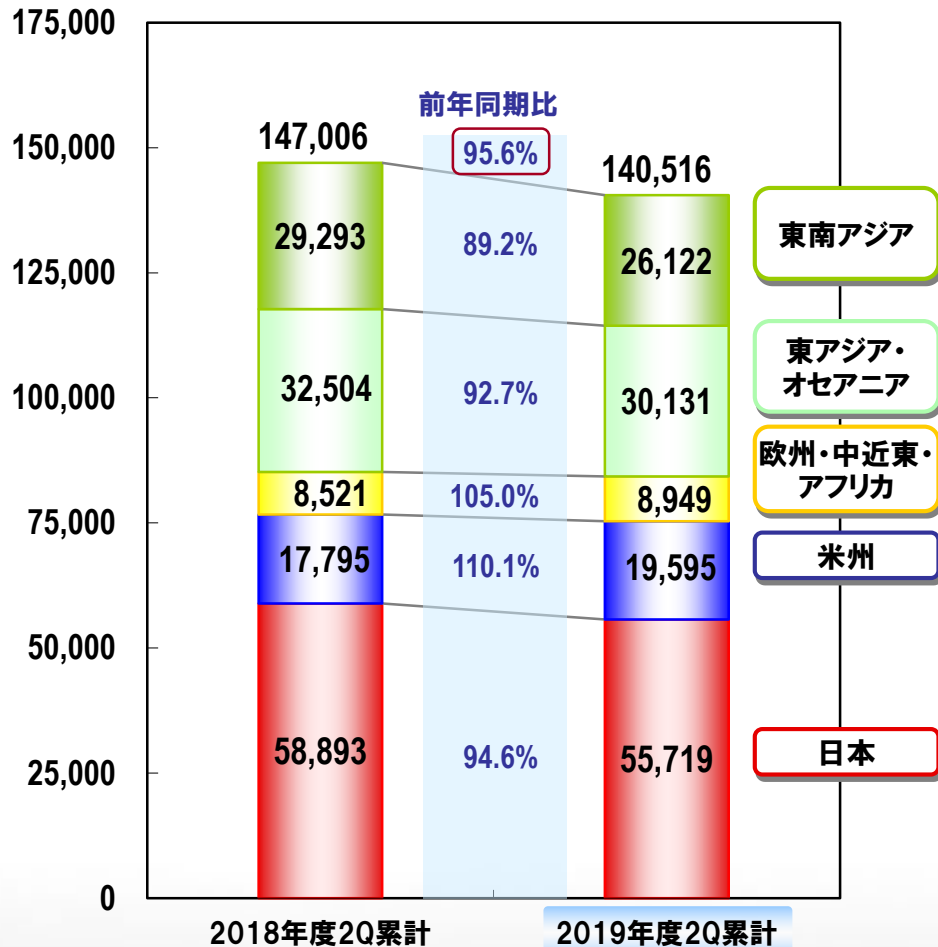
海上輸出

(容積:TEU)



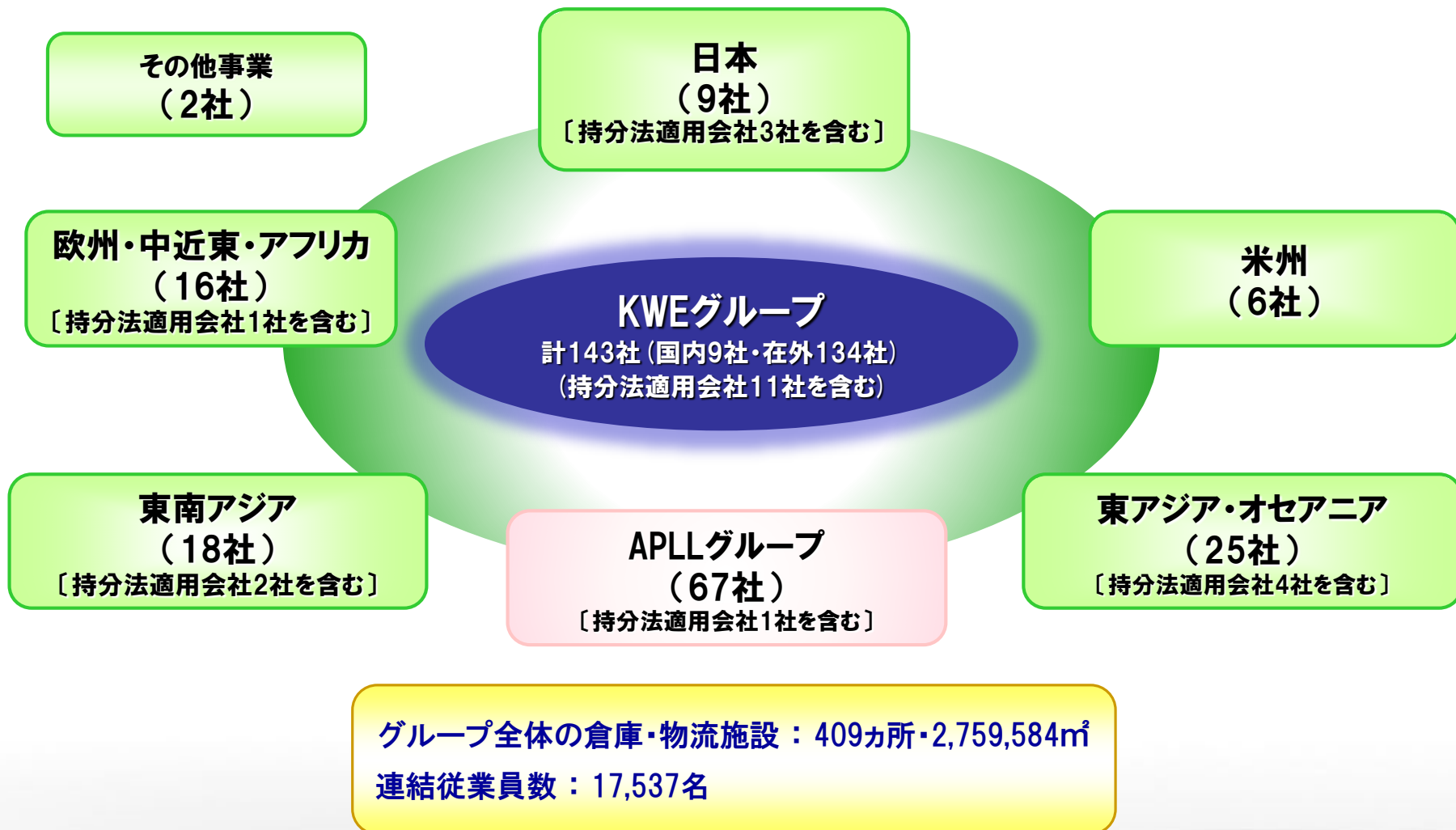
海上輸入

(件数)



当社グループのグローバル・ネットワーク

世界 46カ国 317都市 854拠点（2019年9月30日現在）



さすがだね、を世界中で。



Global Logistics Partner

本資料ならびにIR関係のお問合せにつきましては、下記までお願いいたします。

株式会社近鉄エクスプレス

コーポレート・プランニング&アドミニストレーション部 IR担当 木村

TEL:03-6863-6443 <https://www.kwe.co.jp>

※ 本資料は投資勧誘の目的のための資料ではありません。また、将来に亘る部分につきましては、予想に基づくものであり、確約や保証を与えるものではありません。